

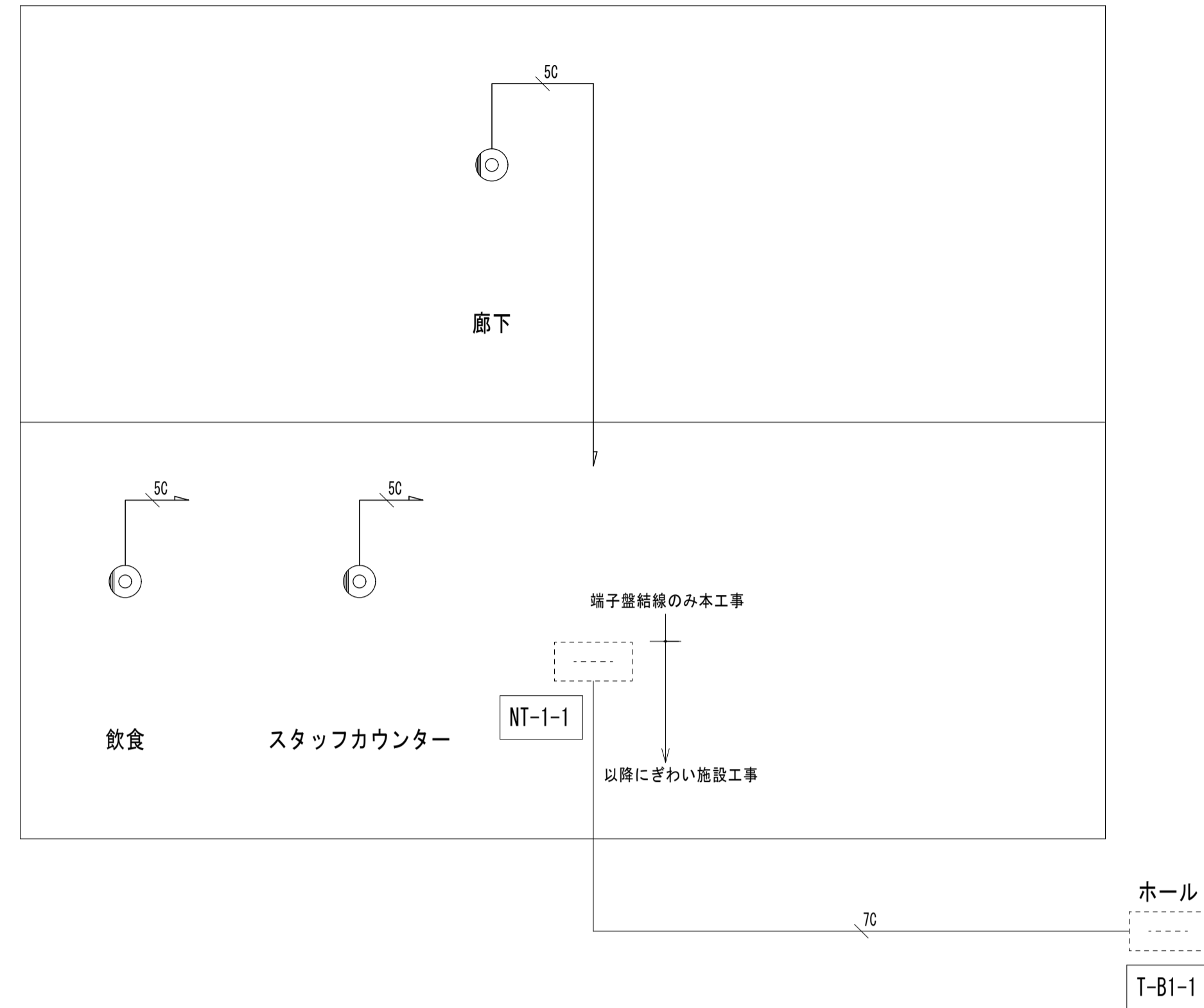
凡例

記号	名称	備考
構内交換設備		
□	端子盤	(別途工事)
⊙	電話用モジュラージャック 壁付	6極6芯 RJ11
⊙	電話用モジュラージャック 床付	6極6芯 RJ11

注記

・図中特記なき配管配線は、下記とする。
(構内交換設備)

2P EBT0. 4-2P (PF16)



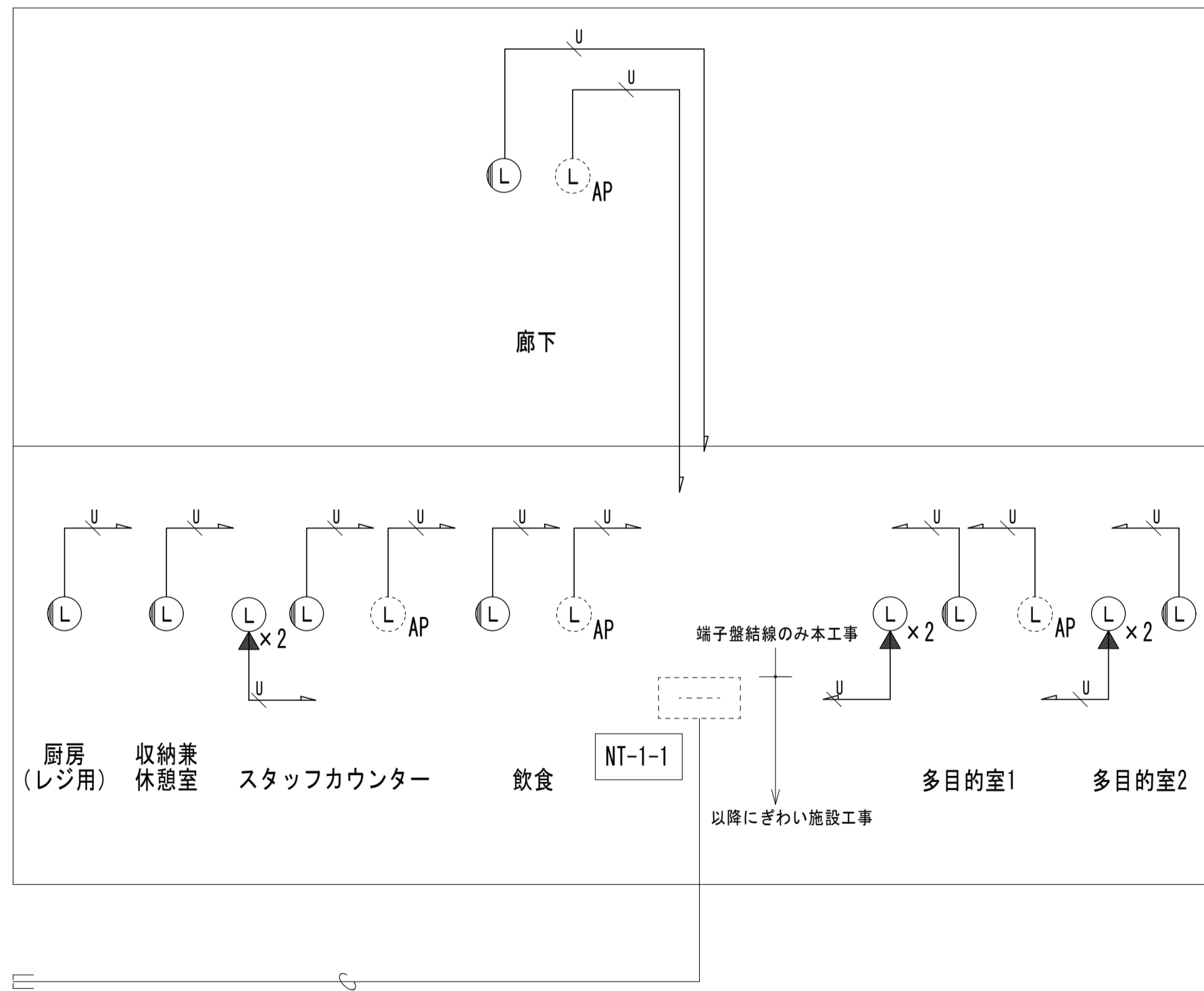
凡例

記号	名称	備考
テレビ共聴設備		
□	端子盤	(別途工事)
⊙	テレビ用直列ユニット 壁付	

注記

・図中特記なき配管配線は、下記とする。
(テレビ共聴設備)

50 S-50-FB
70 S-70-FB



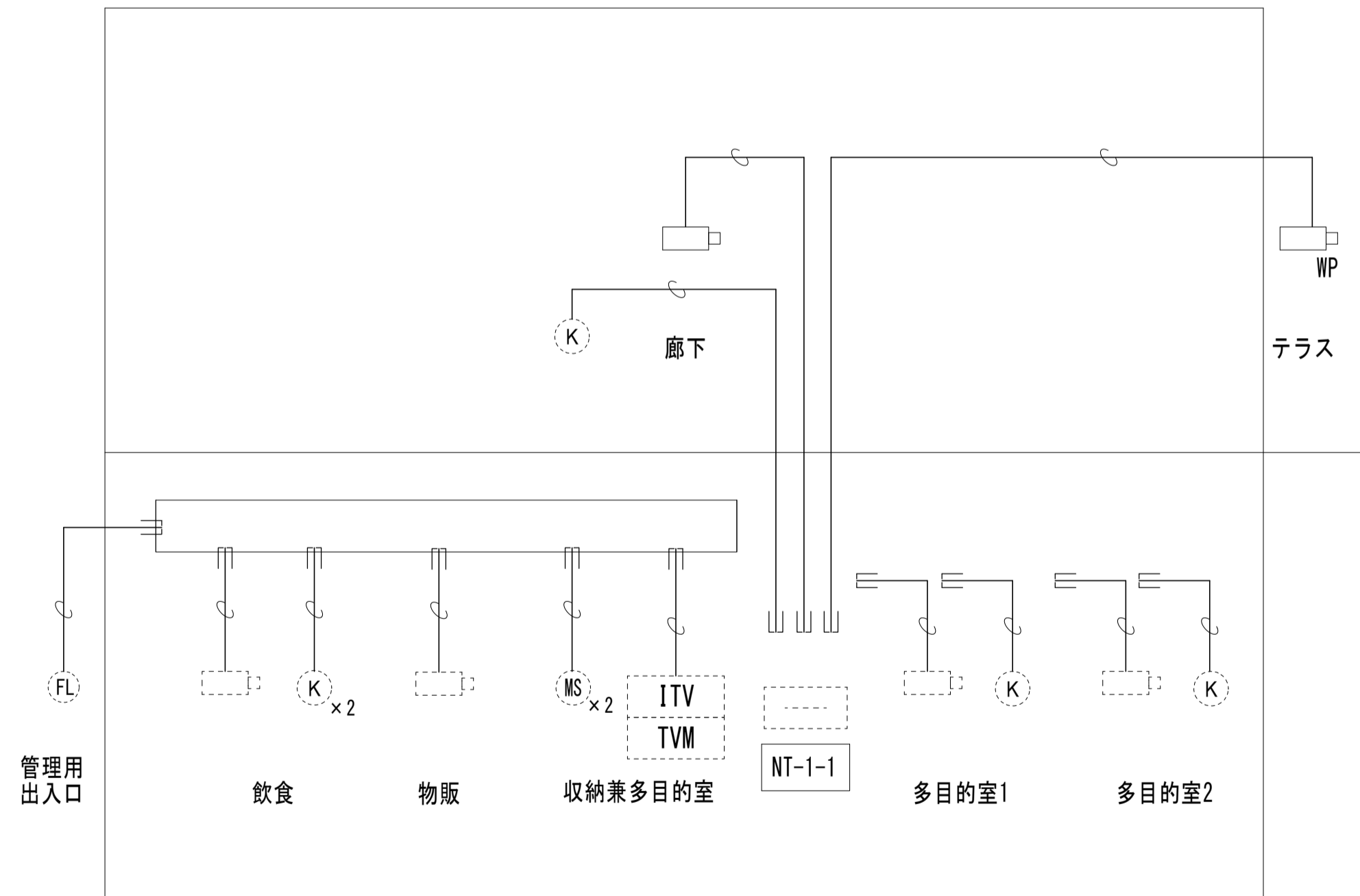
凡例

記号	名称	備考
構内情報通信網設備		
□	端子盤	(別途工事)
⊙	情報用アウトレット 壁付	8極8芯 RJ45
⊙	情報用アウトレット 床付	8極8芯 RJ45
⊙AP	アクセスポイント	(別途工事)

注記

・図中特記なき配管配線は、下記とする。
(構内情報通信網設備)

U UTP0. 5-4P (CAT6) (PF16)



凡例

記号	名称	備考
(防犯・監視カメラ設備)		
ITV	ITV架	(別途警備工事)
FM	液晶モニタ	(別途警備工事)
CC	ドーム型カメラ	(別途警備工事)
WP	ドーム型カメラ 防滴型	(別途警備工事)
K	赤外線センサ	(別途警備工事)
MS	マグネットスイッチ	(別途警備工事)
FL	フラッシュライト	(別途警備工事)

注記

(1) 図中、特記なき配管配線は下記とする。
(防犯・監視カメラ設備)

— 空配管

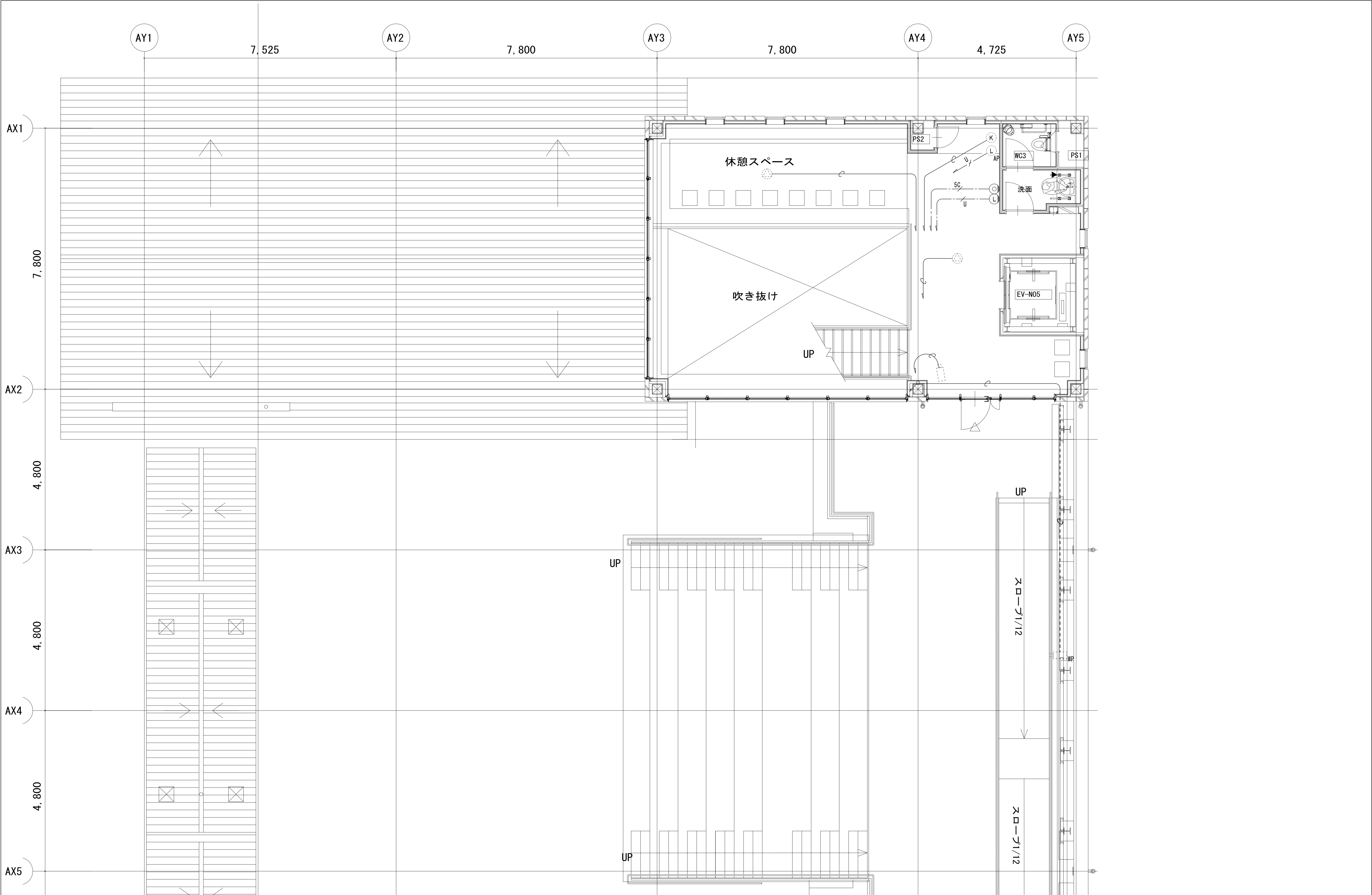
(2) 天井がし配線において、躯体貫通及び間仕切りの立上げ、立下げ部分については保護管として、PF管を使用すること。

特記事項：使用材料で、アスベスト含有のものは使用不可とする。
 建材はF☆☆☆☆とする。
 細部の納まりは施工図を作成し、現場監督員と協議の上決定する。

小田原市建設部建築課

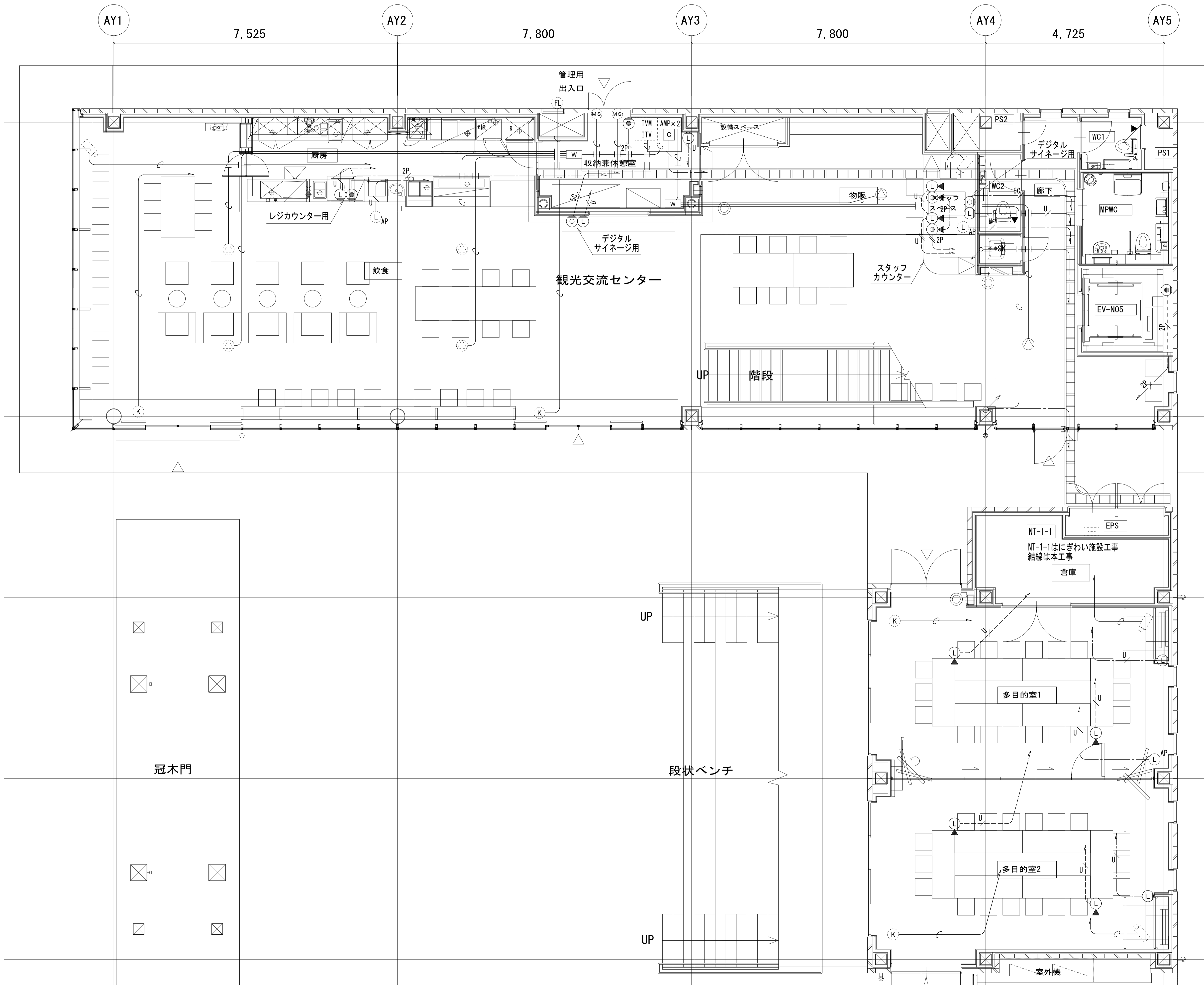
設計者 1級建築士大臣登録 号

課長	副課長	係長	担当	製図	製作月	R2.7	名称	観光交流センター内装（電気設備）工事	設計図	図面番号
					縮尺	—	図名	通信設備 系統図		E ~ 10



特記事項：使用材料で、アスベスト含有のものは使用不可とする。
 建材はF☆☆☆☆とする。
 細部の納まりは施工図を作成し、現場監督員と協議の上決定する。

小田原市建設部建築課				課長	副課長	係長	担当	製図	製作年 月	R2.7	名称	観光交流センター内装（電気設備）工事	設計図	図面番号
設計者	1級建築士大臣登録	号							縮尺	-	図名	通信設備 2階平面図		E ~ 12



凡例	記号	名称	備考
	⊞	端子盤	(別途工事)
	⊙	電話用モジュラージャック 壁付	6種6芯 RJ11
	⊚	電話用モジュラージャック 床付	6種6芯 RJ11
	⊕	LAN用モジュラージャック 壁付	8種8芯 RJ45
	⊖	LAN用モジュラージャック 床付	8種8芯 RJ45
	⊗	テレビ端子	
	⊠	監視カメラ	(別途警備工事)
	⊡	赤外線センサ	(別途警備工事)
	⊢	マグネットスイッチ	(別途警備工事)
	⊣	フラッシュライト	(別途警備工事)
	⊤	BGMアンプ	(別途備品工事)
	⊥	BGMスピーカ	(別途備品工事)
	⊦	BGMウーファ	(別途備品工事)
	⊧	カットリレー	

注記

(1) 図中、特記なき配管配線は下記とする。
 (構内交換設備)
 --- 2P --- EBTO. 4-2P 天井ごしがし配線
 --- 2P --- EBTO. 4-2P (PF16) 床ごしがし配管配線
 --- 2P --- EBTO. 4-2P×2 (PF16) 床ごしがし配管配線
 (構内情報通信網設備)
 --- U --- UTP0. 5-4P (CAT6) 天井ごしがし配線
 --- U --- UTP0. 5-4P (CAT6) (PF16) 床ごしがし配管配線
 --- U --- UTP0. 5-4P (CAT6) ×2 (PF16) 床ごしがし配管配線
 (テレビ共同受信設備)
 --- S --- S-5C-FB 天井ごしがし配線
 (監視カメラ、機械警備、音響設備)
 --- 〰 --- 空配管 (PF16) 天井いんべい配管
 --- 〰 --- 空配管 (PF16) 露出配管
 --- HP --- HP1. 2-2C 天井ごしがし配線

(2) 天井ごしがし配線において、躯体貫通及び間仕切りの立上げ、立下げ部分については保護管として、PF管を使用すること。
 (3) 防火区画の貫通部には、国土交通省大臣認定工法による防火区画貫通処理を施すこと。
 (4) 空配管には呼び線を入線すること。
 (5) --- は本工事、----- は別途工事とする。

特記事項：使用材料で、アスベスト含有のものは使用不可とする。
 建材はF☆☆☆☆とする。
 細部の納まりは施工図を作成し、現場監督員と協議の上決定する。

小田原市建設部建築課				課長	副課長	係長	担当	製図	製作年 月	R2.7	名称	観光交流センター内装(電気設備)工事	設計図	図面番号
設計者	1級建築士大臣登録	号							縮尺	-	図名	通信設備 1階平面図		E ~ 11